2024 年度 認知科学／認知科学と人工知能 筆記テスト

注意：以下の問題において用いられる記号・用語などの表現は，特に断らない限り，講義において用いたものとする．なお，用語の問題においては同じ答となることはない．同じ答を書いた場合はその部分を０点とするので，注意すること．また，漢字で書くべきところを仮名で書いたり，誤字があったりした場合も０点（問３の説明問題においては相当分の減点）とする．

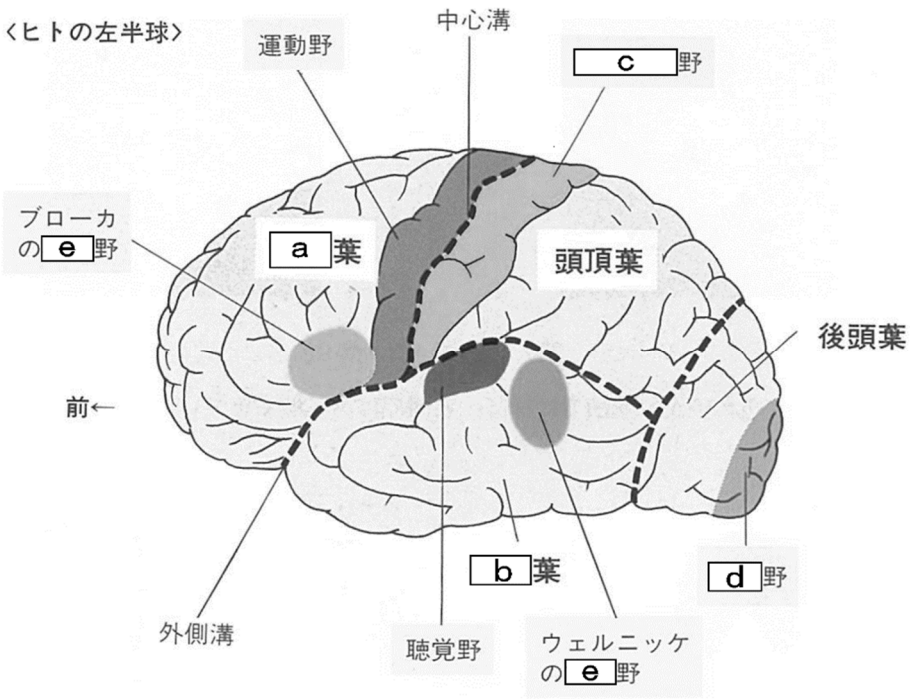
１．次の文は人間における情報処理について書いたものである．次の文中の空欄 a ～ e に当てはまる用語を書きなさい．

人間という情報処理システムにおいて，光や音などの入力情報を a ，出力行動を反応という．そして，目や耳などの外部からの入力情報を取り入れるための器官を感覚器と呼び，手や足などのような出力行動のための器官を b と呼ぶ．

また，人間の情報処理過程は次の３つの過程に分けて考えることができる．１） c は a による反応で生じる意識であり，初歩的，要素的，主観的なものである．２） d は c より高次な働きであり，総合的，客観的なものである．３） e は意味や概念の理解を伴い，かなり高次な働きである．

a（　　）b（　　）c（　　）
d（　　）e（　　）

２．下の図は人間の大脳皮質の区分を図示したものである．これについて図中の空欄 a ～ e に当てはまる用語を書きなさい．



a（　　）b（　　）c（　　）d（　　）e（　　）

３．次の認知科学に関わる用語を説明しなさい．ただし，本授業の内容を踏まえて，各用語とも 50 文字程度以内（※マス目は 56 文字分ある）の日本語で記述すること．

（a）宣言的記憶と手続き的記憶

（b）刺激閾と弁別閾

（c）ブレイン・マシン・インタフェース　※元の英語の記述（スペルアウト）は解答に含まないようにすること．

（以下、余白）

（裏面への解答不可）

授業科目名	担当者名	開講曜時	木曜日 2 講時	先端理工学部／理工学部	氏名		学籍番号	採点
認知科学 認知科学と人工知能	小堀	実施日	5 月 30 日 2 講時	課程／学科　年				